

一般会計

1. 総括

①歳入決算額

(単位:千円)

区 分	平成22年度		平成23年度		増 減	
	決算額	構成比	決算額	構成比	増減額	増減率%
1 村 税	699,749	12.8%	699,268	13.8%	△ 481	△ 0.1
2 地 方 譲 与 税	89,907	1.6%	88,224	1.7%	△ 1,683	△ 1.9
3 利子割交付金	1,927	0.0%	1,606	0.0%	△ 321	△ 16.7
4 配当割交付金	685	0.0%	691	0.0%	6	0.9
5 株式等譲渡所得割交付金	226	0.0%	167	0.0%	△ 59	△ 26.1
6 地方消費税交付金	57,273	1.1%	55,995	1.1%	△ 1,278	△ 2.2
7 自動車取得税交付金	21,099	0.4%	19,064	0.4%	△ 2,035	△ 9.6
8 地方特例交付金	14,306	0.3%	12,216	0.2%	△ 2,090	△ 14.6
9 地方交付税	2,364,706	43.4%	2,345,672	46.3%	△ 19,034	△ 0.8
10 交通安全対策特別交付金	1,367	0.0%	1,227	0.0%	△ 140	△ 10.2
11 分担金・負担金	38,738	0.7%	32,754	0.6%	△ 5,984	△ 15.4
12 使用料・手数料	85,893	1.6%	102,969	2.0%	17,076	19.9
13 国庫支出金	599,104	11.0%	451,195	8.9%	△ 147,909	△ 24.7
14 県 支 出 金	214,407	3.9%	255,314	5.0%	40,907	19.1
15 財 産 収 入	13,645	0.3%	11,875	0.2%	△ 1,770	△ 13.0
16 寄 附 金	2,136	0.0%	3,634	0.1%	1,498	70.1
17 繰 入 金	306,584	5.6%	11,044	0.2%	△ 295,540	△ 96.4
18 繰 越 金	130,225	2.4%	146,623	2.9%	16,398	12.6
19 諸 収 入	144,818	2.7%	157,641	3.1%	12,823	8.9
20 村 債	665,600	12.2%	665,400	13.1%	△ 200	△ 0.0
合 計	5,452,395	100.0%	5,062,579	100.0%	△ 389,816	△ 7.1

②歳出目的別決算額

(単位:千円)

区 分	平成22年度		平成23年度		増 減	
	決算額	構成比	決算額	構成比	増減額	増減率%
1 議 会 費	53,326	1.0%	69,168	1.4%	15,842	29.7
2 総 務 費	975,067	18.4%	606,250	12.3%	△ 368,817	△ 37.8
3 民 生 費	866,232	16.3%	860,579	17.4%	△ 5,653	△ 0.7
4 衛 生 費	279,705	5.3%	258,711	5.2%	△ 20,994	△ 7.5
5 農 林 水 産 業 費	315,596	5.9%	277,997	5.6%	△ 37,599	△ 11.9
6 商 工 労 働 費	434,293	8.2%	425,769	8.6%	△ 8,524	△ 2.0
7 土 木 費	590,367	11.1%	711,153	14.4%	120,786	20.5
8 消 防 費	381,402	7.2%	251,358	5.1%	△ 130,044	△ 34.1
9 教 育 費	587,994	11.1%	765,825	15.5%	177,831	30.2
10 災 害 復 旧 費	6,574	0.1%	69,802	1.4%	63,228	961.8
11 公 債 費	808,674	15.2%	646,768	13.1%	△ 161,906	△ 20.0
12 諸 支 出 金	6,541	0.1%	0	0.0%	△ 6,541	0.0
合 計	5,305,771	100.0%	4,943,380	100.0%	△ 362,391	△ 6.8

<地方財政状況調査との調整>

総務省の地方財政状況調査数値には、次の調整を行って報告しています。

\* 地方財政状況調査＝通称・決算統計

1) 歳入

(単位:千円)

区 分	調整額	区 分	調整額	区 分	調整額
11 分担金・負担金	△ 24,437	1 議会費	△ 1,629	1 人件費	0
12 使用料・手数料	27,101	2 総務費	△ 4,601	2 物件費	0
13 国庫支出金	△ 558	3 民生費	32,552	5 補助費等	△ 20,000
14 県支出金	△ 17,188	4 衛生費	△ 17,633	9 公債費	△ 21,000
19 諸 収 入	△ 5,738	5 農林水産業費	△ 7,050	10 繰出金	△ 820
20 村 債	△ 21,000	6 商工労働費	△ 20,477	合 計	△ 41,820
合 計	△ 41,820	7 土木費	△ 1,982		
		9 教育費	0		
		11 公債費	△ 21,000		
		合 計	△ 41,820		

(注)各区分の合計欄の増減額の内訳は次のとおりです。

○歳入・診療所会計分の過疎債 △41,000千円 ○歳出・診療所会計の過疎債繰出金 △41,000千円  
 ・後期高齢者保健事業受託収入 △820千円 ・特定健康診査委託料 △820千円

③歳入決算額(地方財政状況調査報告数値)

(単位:千円)

区 分	平成22年度		平成23年度		増 減	
	決算額	構成比	決算額	構成比	決算額	増減率%
1 村 税	699,749	12.8%	699,268	13.9%	△ 481	△ 0.1
2 地方譲与税	89,907	1.6%	88,224	1.8%	△ 1,683	△ 1.9
3 利子割交付金	1,927	0.0%	1,606	0.0%	△ 321	△ 16.7
4 配当割交付金	685	0.0%	691	0.0%	6	0.9
5 株式等譲渡所得割交付金	226	0.0%	167	0.0%	△ 59	△ 26.1
6 地方消費税交付金	57,273	1.1%	55,995	1.1%	△ 1,278	△ 2.2
7 自動車取得税交付金	21,099	0.4%	19,064	0.4%	△ 2,035	△ 9.6
8 地方特例交付金	14,306	0.3%	12,216	0.2%	△ 2,090	△ 14.6
9 地方交付税	2,364,706	43.4%	2,345,672	46.7%	△ 19,034	△ 0.8
10 交通安全対策特別交付金	1,367	0.0%	1,227	0.0%	△ 140	△ 10.2
11 分担金・負担金	9,443	0.2%	8,317	0.2%	△ 1,126	△ 11.9
12 使用料・手数料	117,909	2.2%	130,070	2.6%	12,161	10.3
13 国庫支出金	593,321	10.9%	450,637	9.0%	△ 142,684	△ 24.0
14 県支出金	200,282	3.7%	238,126	4.7%	37,844	18.9
15 財産収入	13,645	0.3%	11,875	0.2%	△ 1,770	△ 13.0
16 寄 附 金	2,136	0.0%	3,634	0.1%	1,498	70.1
17 繰 入 金	306,584	5.6%	11,044	0.2%	△ 295,540	△ 96.4
18 繰 越 金	130,225	2.4%	146,623	2.9%	16,398	12.6
19 諸 収 入	141,442	2.6%	151,903	3.0%	10,461	7.4
20 村 債	685,600	12.6%	644,400	12.8%	△ 41,200	△ 6.0
合 計	5,451,832	100.0%	5,020,759	100.0%	△ 431,073	△ 7.9

## ④歳出目的別決算額の財源内訳(地方財政状況調査報告数値)

(単位:千円)

区 分	決 算 額			財 源 内 訳					増 減	
	平成 22年度	平成 23年度	構成比	国県 支出金	使用料 手数料 負担金 寄附金	地方債	その他	一般財源	増減額	増減率 %
1 議会費	51,714	67,539	1.4%					67,539	15,825	30.6
2 総務費	988,070	601,649	12.3%	38,260	6,477	47,800	17,393	491,719	△ 386,421	△ 39.1
3 民生費	877,032	893,131	18.2%	237,598	34,093		2,774	618,666	16,099	1.8
4 衛生費	264,154	241,078	4.9%	7,739	9,311	1,200	878	221,950	△ 23,076	△ 8.7
5 農林水産業費	309,233	270,947	5.5%	51,690	2,924	19,100	5,105	192,128	△ 38,286	△ 12.4
6 商工労働費	414,245	405,292	8.3%	13,417	60,311	20,000	97,069	214,495	△ 8,953	△ 2.2
7 土木費	589,575	709,171	14.5%	26,422	9,065	27,400	5,464	640,820	119,596	20.3
8 消防費	381,402	251,358	5.1%	245		56,300		194,813	△ 130,044	△ 34.1
9 教育費	587,994	765,825	15.6%	167,591	3,042	270,800	34,501	289,891	177,831	30.2
10 災害復旧費	6,574	69,802	1.4%	15,977	460	6,500		46,865	63,228	961.8
11 公債費	828,674	625,768	12.8%		12,354		20,000	593,414	△ 202,906	△ 24.5
12 諸支出金	6,541	0	0.0%						△ 6,541	0.0
合 計	5,305,208	4,901,560	100.0%	558,939	138,037	449,100	183,184	3,572,300	△ 403,648	△ 7.6
歳入振替額	0			129,824	3,984	195,300	138,261	△ 467,369		
歳計剰余金又は 翌年度歳入繰上 充用金	146,624	119,199						119,199		
歳入決算額	5,451,832	5,020,759		688,763	142,021	644,400	321,445	3,224,130		

## ⑤歳出性質別決算額の財源内訳(地方財政状況調査報告数値)

(単位:千円)

区 分	決 算 額			財 源 内 訳					増 減	
	平成 22年度	平成 23年度	構成比	国県 支出金	使用料 手数料 負担金 寄附金	地方債	その他	一般財源	増減額	増減率 %
1 人件費	725,084	731,830	14.9%	19,962	24,506		76	687,286	6,746	0.9
2 物件費	774,830	846,488	17.3%	108,649	92,109	11,400	31,742	602,588	71,658	9.2
3 維持補修費	141,702	178,927	3.7%	8,000	2,144		94	168,689	37,225	26.3
4 扶助費	241,239	256,944	5.2%	157,666			2,166	97,112	15,705	6.5
5 補助費等	369,059	353,796	7.2%	37,017	3,457		2,283	311,039	△ 15,263	△ 4.1
6 公債費	828,674	625,768	12.8%		12,354		20,000	593,414	△ 202,906	△ 24.5
7 積立金	213,598	193,657	4.0%		3,007	47,800	2,850	140,000	△ 19,941	△ 9.3
8 投資及び出資金	0	0	0.0%						0	0.0
9 貸付金	107,000	107,000	2.2%			20,000	87,000		0	0.0
10 繰出金	651,831	670,265	13.7%	35,875			88	634,302	18,434	2.8
11 普通建設事業費	1,245,617	867,083	17.7%	175,793		363,400	36,885	291,005	△ 378,534	△ 30.4
うち補助事業費	392,837	311,023	6.3%	175,793		134,700	64	466	△ 81,814	△ 20.8
うち単独事業費	837,574	526,193	10.7%			209,600	36,821	279,772	△ 311,381	△ 37.2
うち県営事業負担金	15,206	29,867	0.6%			19,100		10,767	14,661	96.4
12 災害復旧事業費	6,574	69,802	1.4%	15,977	460	6,500		46,865	63,228	961.8
合 計	5,305,208	4,901,560	100.0%	558,939	138,037	449,100	183,184	3,572,300	△ 403,648	△ 7.6
歳入振替額	0			129,824	3,984	195,300	138,261	△ 467,369		
歳計剰余金又は 翌年度歳入繰上 充用金	146,624	119,199						119,199		
歳入決算額	5,451,832	5,020,759		688,763	142,021	644,400	321,445	3,224,130		

## 2. 予算執行の概況

平成23年度の一般会計当初予算は、40億8,700万円でしたが、途中14回の補正を行い、最終予算の総額は当初予算を10.5%上回る45億1,900万円となりました。その経過は次のとおりです。

### 平成23年度の予算措置の経過

(単位:千円)

当初・補正	議決年月日等	予 算 額		備 考
			うち一般財源	
当 初	平成23年 3月18日	4,087,000	3,210,213	予算総額4,519,000千円のうち、27,000千円をH24年度へ繰越明許費として繰越しています。
補正1号	平成23年 4月 1日 専決	12,100	11,969	
補正2号	平成23年 5月 2日 専決	7,900	7,900	
補正3号	平成23年 6月16日	87,500	40,893	
補正4号	平成23年 6月27日 専決	40,400	39,400	
補正5号	平成23年 8月 1日	42,300	17,879	
補正6号	平成23年 8月 2日 専決	28,000	22,000	
補正7号	平成23年 8月22日 専決	0	0	
補正8号	平成23年 9月15日	37,800	14,798	
補正9号	平成23年10月21日 専決	12,800	2,300	
補正10号	平成23年12月21日	46,300	22,161	
補正11号	平成24年 1月20日 専決	25,300	25,300	
補正12号	平成24年 2月13日 専決	40,000	40,000	
補正13号	平成24年 3月 8日	58,000	23,131	
補正14号	平成24年 3月30日 専決	△ 6,400	56,652	
	計	4,519,000	3,534,596	
	22年度繰越明許費・継続費	565,519	50,406	
	合 計	5,084,519	3,585,002	
	23年度繰越明許費 (24年度へ繰越)	27,000	9,975	

## 3. 歳入の状況(地方財政状況調査報告数値で説明)

### (1)概況

平成23年度の歳入決算額の内訳をみますと、地方交付税が23億4,567万2千円で全体の46.7%を占めています。村税などの自主財源は11億6,273万4千円で、前年度より2億5,839万9千円(18.2%)減りました。前年度は自主財源が増となる要素として、ゆ〜む改修に伴う商工観光振興対策基金の取崩しや任意繰上償還に伴う村債管理基金の取崩しがありました。

### 自主財源等の状況(地方財政状況調査報告数値)

(単位:千円)

区 分		平成22年度	平成23年度	増減額	増減率%	構成比
自 主 財 源	村 税	699,749	699,268	△ 481	△ 0.1	13.9%
	分 担 金・負 担 金	9,443	8,317	△ 1,126	△ 11.9	0.2%
	使 用 料・手 数 料	117,909	130,070	12,161	10.3	2.6%
	財 産 収 入	13,645	11,874	△ 1,771	△ 13.0	0.2%
	寄 附 金	2,136	3,634	1,498	70.1	0.1%
	繰 入 金	306,584	11,044	△ 295,540	△ 96.4	0.2%
	繰 越 金	130,225	146,624	16,399	12.6	2.9%
	諸 収 入	141,442	151,903	10,461	7.4	3.0%
	合 計	1,421,133	1,162,734	△ 258,399	△ 18.2	23.2%
依 存 財 源	地 方 交 付 税	2,364,706	2,345,672	△ 19,034	△ 0.8	46.7%
	国 庫 支 出 金	593,321	450,637	△ 142,684	△ 24.0	9.0%
	県 支 出 金	200,282	238,126	37,844	18.9	4.7%
	地 方 譲 与 税 等	186,790	179,190	△ 7,600	△ 4.1	3.6%
	村 債	685,600	644,400	△ 41,200	△ 6.0	12.8%
	合 計	4,030,699	3,858,025	△ 172,674	△ 4.3	76.8%

一般財源の推移(地方財政状況調査報告数値)

(単位:千円)

区 分	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	対前年度増減	
							増減額	増減率%
村 税	729,240	770,173	754,826	729,163	699,749	699,268	△ 481	△ 0.1
地 方 譲 与 税	154,033	102,397	98,542	92,869	89,907	88,224	△ 1,683	△ 1.9
地方消費税交付金	63,348	60,493	54,545	57,372	57,273	55,995	△ 1,278	△ 2.2
自動車取得税交付金	45,580	41,409	36,666	23,947	21,099	19,064	△ 2,035	△ 9.6
地 方 交 付 税	2,107,574	2,183,957	2,307,412	2,269,079	2,364,706	2,345,672	△ 19,034	△ 0.8
繰 入 金	22,387	53,845	3,218	3,360	116,466	2,254	△ 114,212	△ 98.1
繰 越 金	67,272	65,812	75,249	136,733	124,454	116,387	△ 8,067	△ 6.5
減 税 補 て ん 債	3,500	0	0	0	0	0	0	0.0
臨時財政対策債	172,100	156,100	146,200	227,000	274,000	195,300	△ 78,700	△ 28.7
そ の 他	40,482	26,096	45,726	392,702	189,237	169,335	△ 19,902	△ 10.5
合 計	3,405,516	3,460,282	3,522,384	3,932,225	3,936,891	3,691,499	△ 245,392	△ 6.2

地方交付税の推移

(単位:千円)

区 分	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	対前年度増減	
							増減額	増減率%
基準財政需要額	2,764,049	2,840,958	2,923,271	2,863,087	2,912,785	2,866,149	△ 46,636	△ 1.6
基準財政収入額	788,456	779,164	750,993	722,546	689,877	666,829	△ 23,048	△ 3.3
交付基準額	1,975,593	2,061,794	2,172,278	2,140,541	2,222,908	2,199,429	△ 23,479	△ 1.1
調 整 額	0	4,859	1,282	2,575	0	0	0	0.0
普通交付税	1,975,593	2,056,935	2,170,996	2,137,966	2,222,908	2,199,429	△ 23,479	△ 1.1
特別交付税	1,975,593	127,022	136,416	131,113	141,798	146,243	4,445	3.1

※H23特別交付税:震災復興特別交付税 710千円含む

村税の推移

(単位:千円)

区 分	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	対前年度増減	
							増減額	増減率%
村 民 税	162,006	215,926	215,797	205,638	182,169	180,834	△ 1,335	△ 0.7
固 定 資 産 税	495,153	484,750	473,456	459,827	456,135	449,747	△ 6,388	△ 1.4
入 湯 税	19,874	18,753	18,145	18,713	16,621	18,308	1,687	10.1
そ の 他 の 税	52,207	50,744	47,428	44,985	44,824	50,379	5,555	12.4
合 計	729,240	770,173	754,826	729,163	699,749	699,268	△ 481	△ 0.1

(2)歳入決算額に現れた特徴点(対前年度10%以上の増減があったもの)

(単位:千円)

区 分	対前年度増減額	増減率	増減の主な原因
地方特例交付金	△ 2,090	△ 14.6	児童手当・子ども手当特例交付金 △1,822
使用料・手数料	12,161	10.3	ゆ〜む使用料収入 13,420
国 庫 支 出 金	△ 142,684	△ 24.0	地域情報通信事業国庫補助金 △260,009 小学校グラウンド整備国庫補助金 △63,161 林道整備事業国庫補助金 △30,188 中学校体育館整備国庫補助金 299,473
県 支 出 金	37,844	18.9	災害救助費県負担金 21,974 林道災害復旧県補助金 9,671
繰 入 金	△ 295,540	△ 96.4	教育施設整備基金繰入 △30,000 村債管理基金繰入 △112,000 商工観光施設整備基金繰入 △64,000 ふるさと振興基金繰入 △95,188
繰 越 金	16,399	12.6	前年度繰越金 △16,399

#### 4. 歳出の状況(地方財政状況調査報告数値で説明)

##### (1) 目的別決算の状況

目的別決算額では、民生費が8億9,313万円で全体の18.2%を占め第1位、教育費が第2位で15.6%、そして第3位が土木費で14.5%、以下、公債費、総務費、商工費、農林水産業費、消防費、衛生費、議会費の順となっています。

なお、前年度比で増減が大幅な費目は次のとおりです。

議会費は、議員共済会負担金の負担率改正により30.6%(1,582万円)の増加となりました。

総務費は、地域情報基盤整備事業(光整備)の終了(△2億6,282万円)及び基金積立額の減少などによって39.1%(3億8,642万1千円)減となりました。

農林水産業費は、林道舗装事業が終了したことに伴い、12.4%(3,828万6千円)減となりました。

土木費は、除雪車購入、消雪施設工事、若者定住を目的としたメゾン下関の住宅賃借料などにより20.3%(1億1,959万1千円)増となりました。

消防費は、防災無線整備事業終了に伴い、34.1%(1億3,004万4千円)減となりました。

教育費は、村民プール建設及び小学校グラウンド整備といった大規模な普通建設事業が終了しましたが、関川中学校体育館建設事業により30.2%(1億7,783万1千円)増となりました。

災害復旧費は、7月豪雨により発生した林道、河川、道路、農業施設災害復旧事業により961.8%(6,322万8千円)増となりました。

公債費は、前年度に交付税算入のない地方債の任意繰上償還(1億1,289万円)を行ったこと、平成初期の普通建設事業に伴う起債の償還が終了したことにより24.5%(2億290万6千円)減となりました。

##### (2) 性質別決算の状況

性質別決算額では、普通建設事業費が全体の19.1%を占め第1位、第2位が物件費で17.3%、第3位が人件費で14.9%の順となっています。義務的経費は、10.1%(1億8,045万5千円)減となりました。

普通建設事業費は、関川中学校体育館建設事業を実施しましたが、地域情報通信(光整備)、ゆ〜む改修事業、防災無線整備事業といった大規模事業が終了したことにより、25.2%(3億1,530万6千円)減となりました。

#### 性質別経費の状況(地方財政状況調査報告数値)

(単位:千円)

区分	平成22年度	平成23年度	増減額	増減率%	構成比
義務的経費	1,794,997	1,614,542	△ 180,455	△ 10.1	32.9%
うち人件費	725,084	731,830	6,746	0.9	14.9%
うち扶助費	241,239	256,944	15,705	6.5	5.2%
うち公債費	828,674	625,768	△ 202,906	△ 24.5	12.8%
投資的経費	1,252,191	936,885	△ 315,306	△ 25.2	19.1%
うち建設事業費	1,245,617	867,083	△ 378,534	△ 30.4	17.7%
うち補助事業費	392,837	311,023	△ 81,814	△ 20.8	6.3%
うち単独事業費	837,574	526,193	△ 311,381	△ 37.2	10.7%
うち県営事業負担金	15,206	29,867	14,661	96.4	0.6%
うち災害復旧事業費	6,574	69,802	63,228	961.8	1.4%
その他の経費	2,258,020	2,350,133	92,113	4.1	47.9%
うち物件費	774,830	846,488	71,658	9.2	17.3%
うち補助費等	369,059	353,796	△ 15,263	△ 4.1	7.2%
うち繰出金	651,831	670,265	18,434	2.8	13.7%
歳出合計	5,305,208	4,901,560	△ 403,648	△ 7.6	100.0%

人件費の内訳(地方財政状況調査報告数値)

(単位:千円)

区 分	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	対前年度	
					増減額	増減率%
1 議員報酬・手当	31,479	30,159	30,625	29,669	△ 956	△ 3.1
2 委員等報酬	27,108	28,868	28,987	26,214	△ 2,773	△ 9.6
3 村長、副村長、教育長 給与	25,537	25,033	24,695	24,695	0	0.0
4 職員給	495,011	477,560	454,811	448,933	△ 5,878	△ 1.3
5 共済組合負担金	100,442	109,470	113,508	130,529	17,021	15.0
6 退職手当組合負担金	75,207	74,355	71,827	71,170	△ 657	△ 0.9
7 公務災害補償基金負担金	565	690	631	620	△ 11	△ 1.7
合 計	755,349	746,135	725,084	731,830	6,746	0.9

物件費の内訳(地方財政状況調査報告数値)

(単位:千円)

区 分	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	対前年度	
					増減額	増減率%
1 賃 金	53,548	53,145	49,022	54,316	5,294	10.8
2 旅 費	7,109	6,874	6,437	7,511	1,074	16.7
3 交 際 費	688	700	865	570	△ 295	△ 34.1
4 需 用 費	113,497	109,134	103,285	96,506	△ 6,779	△ 6.6
5 役 務 費	21,526	28,946	35,574	33,437	△ 2,137	△ 6.0
6 備 品 購 入 費	12,385	18,100	21,995	26,778	4,783	21.7
7 委 託 費	488,346	482,215	503,657	517,849	14,192	2.8
8 そ の 他	49,398	51,523	53,995	109,521	55,526	102.8
合 計	746,497	750,637	774,830	846,488	71,658	9.2

補助費等の状況(地方財政状況調査報告数値)

(単位:千円)

区 分	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	対前年度	
					増減額	増減率%
1 一部事務組合負担金	39,220	38,753	38,558	39,948	1,390	3.6
2 一部事務組合以外の負担金	75,381	78,194	81,487	68,577	△ 12,910	△ 15.8
3 補助交付金	150,764	268,185	184,241	213,853	29,612	16.1
4 そ の 他	58,111	62,582	64,773	31,418	△ 33,355	△ 51.5
合 計	323,476	447,714	369,059	353,796	△ 15,263	△ 4.1

村が単独で行う補助交付金(地方財政状況調査報告数値)

(単位:千円)

区 分	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	対前年度	
					増減額	増減率%
1 総 務 関 係	24,383	26,296	33,906	32,983	△ 923	△ 2.7
2 民 生 関 係	36,140	35,482	38,726	31,220	△ 7,506	△ 19.4
3 衛 生 関 係	1,888	1,865	2,485	21,643	19,158	770.9
4 農 林 水 産 業 関 係	24,201	20,078	30,994	25,773	△ 5,221	△ 16.8
5 商 工 労 働 関 係	32,183	34,327	28,567	44,653	16,086	56.3
6 土 木 関 係	265	156	105	203	98	93.3
7 教 育 関 係	9,611	16,304	16,409	15,848	△ 561	△ 3.4
8 そ の 他	762	1,093	778	797	19	2.4
合 計	129,433	135,601	151,970	173,120	21,150	13.9

普通建設事業等の状況(地方財政状況調査報告数値)

(単位:千円)

区 分	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	対前年度	
					増減額	増減率%
普通建設事業	829,395	1,877,987	1,245,617	867,083	△ 378,534	△ 30.4
補助事業	544,109	1,130,591	392,837	311,023	△ 81,814	△ 20.8
単独事業	270,787	712,491	837,574	526,193	△ 311,381	△ 37.2
県営事業負担金	14,499	34,905	15,206	29,867	14,661	96.4
受託事業費						
災害復旧事業	1,113	270	6,574	69,802	63,228	961.8
補助事業	0	0	0	30,166	30,166	0.0
単独事業	1,113	270	6,574	39,636	33,062	502.9
合 計	830,508	1,878,257	1,252,191	936,885	△ 315,306	△ 25.2

特別会計への繰出金の状況(地方財政状況調査報告数値)

(単位:千円)

区 分	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	対前年度	
					増減額	増減率%
国民健康保険会計	55,055	58,540	63,138	63,522	384	0.6
関川診療所会計	0	13,000	0	0	0	0.0
老人医療会計	6,530	2,539	0	0	0	0.0
後期高齢者医療会計	93,236	105,011	119,292	115,975	△ 3,317	△ 2.8
介護保険会計	127,755	134,110	154,828	160,528	5,700	3.7
村有温泉会計	0	0	0	0	0	0.0
宅地等造成会計	1,435	1,432	0	1,432	1,432	皆増
簡易水道会計	19,665	17,714	20,603	22,341	1,738	8.4
公共下水道会計	276,600	268,984	257,394	266,100	8,706	3.4
農業集落排水会計	28,767	36,250	36,495	40,279	3,784	10.4
合 計	609,043	637,580	651,750	670,177	18,427	2.8

公営企業会計繰出金の状況

(地方財政状況調査・公営企業決算統計調査報告数値)

(単位:千円)

区 分	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	対前年度	
					増減額	増減率%
資本的収支に計上された繰出金	0	2,800	0	0	0	0.0
うち安全対策事業出資金	0	2,800	0	0	0	0.0
収益的収支に計上された繰出金	17,507	15,708	19,293	18,249	△ 1,044	△ 5.4
うち基礎年金拠出金に係る 公的資金に要する経費	0	0	0	0	0	0.0
うち児童手当に要する経費	0	0	0	0	0	0.0
合 計	17,507	18,508	19,293	18,249	△ 1,044	△ 5.4



## 5 財務内容の分析

### (1) 健全化判断比率

地方公共団体の財政の健全化に資することを目的に、「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」が平成19年6月に施行されました。これを受け、村では従来の実質公債費比率に加え、実質赤字比率、連結実質赤字比率、将来負担比率の4つの比率を算定しました。いずれも、国が示す基準比率を下回っており、法律に基づく財政再生計画等を策定する状況にはありません。

#### ①実質赤字比率

一般会計を対象とした実質赤字の標準財政規模に対する比率。一般会計は黒字決算されており、該当ありません。

#### ②連結実質赤字比率

一般会計のほか、すべての特別会計を含んだ実質赤字又は資金不足額の標準財政規模に対する比率。いずれの会計も黒字決算されており、該当ありません。

#### ③実質公債費比率

村が負担する公債費の元利償還金等の標準財政規模に対する比率の3カ年平均。村の全会計のほか、一部事務組合等が起こした公債費の償還に充てたものも含めて算定したものです。事業実施によって起債額が大きくなっている下水道事業会計などの特別会計線出金も算出基礎に算入されません。

ここ数年の数値は安定しており、平成23年度における3カ年平均値は、一般会計の元利償還金が減少しているため、前年度より1.3ポイント改善しました。

なお、この比率は、平成18年度からの地方債協議制度移行に伴い、地方債の信用維持等の観点からも用いられています。

	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
単年度	15.5	14.5	13.2	11.7
3カ年平均	15.8	15.3	14.4	13.1

18.0以上になると起債の許可が必要。25.0以上になると財政健全化計画の策定が必要。

35.0以上になると財政再生計画の策定が必要となる。

#### ④将来負担比率

村が将来負担すべき実質的な負債の標準財政規模に対する比率で、平成23年度は41.4%となりました。これは、村全会計の公債費残高と基金残高、債務負担行為に基づく将来負担などから算定したものです。村が出資している自然環境管理公社や一部事務組合等への公債費の将来負担のほか、全職員の退職手当等も加味されています。

将来負担比率を算定するうえでの公債費の残高は64億円余りありますが、交付税算入率が高いため将来負担は低く抑えられています。また、第三セクターへの債務補償も含まれますが、自然環境管理公社分は皆無です。

	平成21年度	平成22年度	平成23年度
比率	66.6	54.8	41.4

### (2) 財政力指数

全国的にみて標準的な行政を行うための経費と、それを賄うために用意できる標準税率での収入の比較を財政力指数といいます。本村は県平均を下回っており、かなり低い状態にあります。

	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	県平均(23年度)
単年度	0.257	0.252	0.237	0.233	-
3カ年平均	0.272	0.261	0.249	0.241	0.574

### (3) 経常収支比率

経常収支比率は、経常一般財源に占める経常経費に充てた一般財源の割合で、財政構造の弾力性を測る指数です。平成23年度は普通交付税の減額などにより、1.3ポイント前年度よりも増加しました。

#### 経常収支比率の推移

(単位:千円)

区 分	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
経 常 的 収 入 A	3,462,286	3,381,445	3,487,687	3,487,039
経 常 的 経 費 B	3,259,892	3,193,353	3,238,533	3,236,444
経 常 的 一 般 財 源 C	3,135,072	3,063,375	3,116,538	3,084,439
経常的経費に充てた一般財源 D	2,911,614	2,854,215	2,846,454	2,797,465
経常的一般財源の余剰 C-D	223,458	209,160	270,084	286,974
経常収支比率(%) D/C	(92.9) 88.7	(93.2) 86.7	(91.3) 84.0	(90.7) 85.3
経常収支比率の県平均(%)	89.8	89.4	87.4	-
(参考)普通地方交付税	2,170,996	2,137,966	2,222,908	2,199,429
臨時財政対策債	146,200	227,000	274,000	195,300
減税補てん債	0	0	0	0
合 計	2,317,196	2,364,966	2,496,908	2,394,729

#### 費目別経常収支比率の推移

(単位:%)

区 分	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	21年度県平均
人 件 費	21.2	21.0	19.7	20.8	24.9
物 件 費	16.6	15.9	15.3	15.5	12.7
維持補修費	2.8	3.3	3.8	4.9	3.4
扶 助 費	2.4	2.2	2.6	3.0	7.1
補 助 費 等	6.0	6.0	5.8	5.6	9.1
公 債 費	24.6	22.3	20.2	18.1	20.3
繰 出 金	15.1	16.0	16.6	17.4	11.9
計	88.7	86.7	84.0	85.3	89.4